

社会福祉法人上越老人福祉協会事業計画

【重点目標】

- I 安定経営に必要な資金管理
- II 法人事業の財務分析と課題の明確化
- III 法人組織機能体制の充実強化
- IV 新たな事業展開の具体化

1 法人事業整備計画

(1) 高品質サービス提供のための評価システムの活用

- ・各事業所が実施する自己評価の結果に基づいて、法人サービス評価委員会が監査委員会と連携を図りながらサービス評価を行う。また、第三者評価を計画的に受け入れる。

(2) グループホームの新設

- ・認知症ケアに対する和・道関連法人並びに上越老人福祉協会の実績と専門性を基として、上越市の第4期介護保険事業計画による整備を実現する。

(3) 千寿園の大規模修繕

- ・緊急課題である老朽化する施設設備について、高齢者福祉の充実を図るため上越市と協議を進め、大規模修繕の課題を具体化する。

2 法人組織整備計画

(1) 法人事業組織の整備

- ・法人本部事務局による一括事務管理体制（事業、財務、労務、情報等）の具体的検討を行う。
- ・法人本部委員会機能の効果・効率的な運営のための組織検討を行う。

(2) 人材育成・確保システムの整備

- ・人材育成システムについて、その評価を行って、法人が求める職員（法人理念の浸透）を育成するための研修内容を再構築し、計画実施する。
- ・職員個々のキャリアアップの仕組みを再検討し、その支援に取り組むとともに、有資格者の充実を図る。
- ・法人事業展開の構想に沿った人材確保を、上越保健医療福祉専門学校との連携をとりながら計画的に進めていく。特に施設実習は、密接に情報交換を行い人材育成に努める。

(3) 労働環境の整備

- ・メンタルヘルス、セクシャルハラスメント防止等、職場環境の実態把握を行うとともに、「次世代育成支援対策支援法」に基づく具体的な働きやすい職場環境づくりを進める。

(4) 人事考課制度の効果的实施

- ・改正人事考課制度を効果的に活用して、職員の人材育成を積極的に行い、資質の向上につなげる。
- ・改正された人事考課制度の実施状況を点検し、改正点等評価を加え、精度を高めていく。

3 法人資金整備計画

(1) 法人事業経営の安定化と資産の適正管理

- ・法人経営収支の実態分析と、資金収支見込を基本とする経営見直しを行い、安定的な事業経営と資産の適正管理を行う。

(2) 法人施設・事業所取引備品材料等に関する取引管理計画

- ・法人施設事業所における備品材料など取引状況を法人単位で調査し、適性かつ合理的な取引を実施する。

(3) 法人事業におけるコンプライアンスシステムの活用

- ・指導監査システム、法人内監査委員会等内部統制システムを活用し、公益性の担保、透明性の確保を図っていく。

(4) 効果・効率的な事業運営

- ・居宅介護支援事業所、地域密着型サービス等経営の厳しい事業について、財務改善を行って安定経営に努める。

4 法人情報整備計画

(1) 法人及び各事業所の情報管理システムの整備

- ・ホームページの改修を行うとともに、定期的に更新することにより、最新情報発信の機能を高める。
- ・法人及び事業所における有効・確実な情報管理のため、法人及び各事業所における情報の実態を調査し、情報システム管理化の方向付けを行う。